

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-3	福祉と子育て環境の充実を図ります
基本計画(施策)	3-3-5	・出会いの機会の充実

	課	係
主管課・係	総合政策課	企画政策係
	教育委員会分室	生涯学習係
関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか? ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①婚活イベントの参加者が増え、カップル成立数が増える。 ②結婚に前向きな独身者が増える。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか?</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか?箇条書きで記載してください。</p> <p>①婚活イベントを通したカップル成立数。 ②結婚相談者数。(登録者数)</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 婚活イベントを通したカップル成立数</td> <td>組</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>B Aのうち婚姻(又は婚約)まで発展した数(予定も含む)</td> <td>組</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>C 結婚相談者数(登録者)</td> <td>人</td> <td>9</td> <td>※20</td> <td>9</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>D 結婚相談者のうちカップル成立数</td> <td>組</td> <td>0</td> <td>※5</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 婚活イベントを通したカップル成立数	組	7	5	2	-	-	B Aのうち婚姻(又は婚約)まで発展した数(予定も含む)	組	0	2	0	-	-	C 結婚相談者数(登録者)	人	9	※20	9	-	-	D 結婚相談者のうちカップル成立数	組	0	※5	0	-	-	
			単位	令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度																																	
	実績値	目標値		実績値	目標値	目標値																																			
A 婚活イベントを通したカップル成立数	組	7	5	2	-	-																																			
B Aのうち婚姻(又は婚約)まで発展した数(予定も含む)	組	0	2	0	-	-																																			
C 結婚相談者数(登録者)	人	9	※20	9	-	-																																			
D 結婚相談者のうちカップル成立数	組	0	※5	0	-	-																																			
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか?</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ④ 下回った</td> <td>コロナ禍によりイベント回数、参加者の減少。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>コロナ禍のため、人数や募集年代・範囲を見直すことも必要。</td> </tr> <tr> <td>B ⑤ 大きく下回った</td> <td>カップル成立後、コロナ禍で交際を進展できなかったと聞いている。</td> <td>⑤ その他</td> <td>オンラインのお見合いも一つの方法ではあるが、虚像と実像、相手の空気感など伝わりにくいので対面にこだわりたい。</td> </tr> <tr> <td>C ⑤ 大きく下回った</td> <td>制度の周知をしたが、登録に抵抗のある人が多いため。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>広報用販促物や縁結びサポーターの増員により、結婚相談者(登録者)の増加を目指す。</td> </tr> <tr> <td>D ⑤ 大きく下回った</td> <td>新型コロナウイルス感染症拡大により、縁結びサポーターの活動が制限されたため。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>登録者が少ないことから、広報活動にも力を入れる必要がある。</td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ④ 下回った	コロナ禍によりイベント回数、参加者の減少。	③ 取組改善で達成可能	コロナ禍のため、人数や募集年代・範囲を見直すことも必要。	B ⑤ 大きく下回った	カップル成立後、コロナ禍で交際を進展できなかったと聞いている。	⑤ その他	オンラインのお見合いも一つの方法ではあるが、虚像と実像、相手の空気感など伝わりにくいので対面にこだわりたい。	C ⑤ 大きく下回った	制度の周知をしたが、登録に抵抗のある人が多いため。	③ 取組改善で達成可能	広報用販促物や縁結びサポーターの増員により、結婚相談者(登録者)の増加を目指す。	D ⑤ 大きく下回った	新型コロナウイルス感染症拡大により、縁結びサポーターの活動が制限されたため。	③ 取組改善で達成可能	登録者が少ないことから、広報活動にも力を入れる必要がある。	<p>5 令和3年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																				
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ④ 下回った	コロナ禍によりイベント回数、参加者の減少。	③ 取組改善で達成可能	コロナ禍のため、人数や募集年代・範囲を見直すことも必要。																																						
B ⑤ 大きく下回った	カップル成立後、コロナ禍で交際を進展できなかったと聞いている。	⑤ その他	オンラインのお見合いも一つの方法ではあるが、虚像と実像、相手の空気感など伝わりにくいので対面にこだわりたい。																																						
C ⑤ 大きく下回った	制度の周知をしたが、登録に抵抗のある人が多いため。	③ 取組改善で達成可能	広報用販促物や縁結びサポーターの増員により、結婚相談者(登録者)の増加を目指す。																																						
D ⑤ 大きく下回った	新型コロナウイルス感染症拡大により、縁結びサポーターの活動が制限されたため。	③ 取組改善で達成可能	登録者が少ないことから、広報活動にも力を入れる必要がある。																																						
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはなんですか?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者に寄り添ったきめ細やかなお見合いイベントの開催。 ・令和2年度はコロナ禍ではあったが、町内企業及び県内外へ婚活イベント情報の発信と実行委員によるロコミの参加募集を行った。 ・女性登録者の増加を目的に、町内美容室等に広報用販促物(ポケットティッシュ)を配布した。 ・縁結びサポーターネットワーク会議を開催し、情報共有とマッチング機会の提供に努めた。 ・オンラインによる「魅力アップセミナー」を実施し、会話術やマナー講座、メイクアップ法について学ぶ機会を提供した。 																																								
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民を主体とした実行委員会を組織し、外部の意見を積極的に反映している。 ・町内企業にも働きかけを行い、婚活イベントの趣旨に賛同いただいた町内企業に勤務する方の参加があった。 																																								

【施策の振り返り】

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <p>コロナ禍でもあり、参加者の年代を限定したことによって、参加者は少なかったが、カップル成立の割合が非常に高くなった。</p> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内、郡内からの女性参加者が極めて少ない。 ・結婚相談リストへの登録に対して消極的な人が多く、登録者が増えない。
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>他に類似した施策はない。</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が少なく、効率的とは言えないが、婚活イベント中はもちろんイベント実施後も丁寧にフォローやアドバイスを行っており、カップル成立や成婚の確立は高い。 ・結婚相談リストへの登録者が増えることでマッチングの機会も増えることから、継続して取組んでいく。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他ではコロナ禍でオンラインでの婚活イベントも行われているが、対面での開催が大切であると考えているので、これまでのスタイルを継承しつつ、実施内容を工夫しながら結婚を望む方に出会いの場を提供したい。 ・少子化対策のスタートは、まず結婚することであるが、本町の場合、出会いの機会が少なく、消極的な人が多いと思われることから、出会いの機会を創出することは重要であり、継続していく必要がある。 ・県が実施する事業と連携するとともに、イベント参加者や結婚相談リスト登録者の気持ちを十分に理解しながら、婚姻に結び付けられる出会いの場を提供したい。
-------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和3年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和元年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度予算額	令和4年度予算額
01	婚活支援事業(みなみ愛'S出逢いフェスタ)	教育委員会 分室	目的	未婚の男性を対象とした「身だしなみ」や「コミュニケーション」に関する研修を行い婚活力を向上させる。		
			概要	未婚の男性への婚活力アップセミナーの開催と婚活イベントを実施。		
			成果	コロナ禍で参加者の年代や募集人員、回数を絞って実施したが、カップル成立の割合が高かった。		
		生涯学習係	問題	コロナ禍でのお見合いイベントは、感染状況等を見極めながら準備しなければならない。		
			対策	①継続 新型コロナ感染症拡大防止対策として、女性の参加が厳しいと思われるが、参加者を町内、郡内等に限定した事業実施も検討が必要。		
			事業費	698	418	675
02	縁結びサポーター 設置事業	総合政策課	目的	人口減少対策として、縁結びサポーターを委嘱し、町内独身男女の結婚を推進する。		
			概要	縁結びサポーターを町内に配置し、独身者やその親への結婚に対する意識改革を進めるとともに、結婚希望者のリストを作成し、異性を紹介して結婚へと導く。		
			成果	令和2年度は5人の方にサポーターとして登録いただき、独身者への声かけ等の活動を行った。また、ネットワーク会議を開催して情報の共有を図った。		
		企画政策係	問題	縁結びサポーターの人数が少なく結婚相談者(登録者)数も少ないため、マッチングまで至らない。また、恋愛や結婚に消極的な若者が増えてきた。		
			対策	①継続 縁結びサポーター及び結婚相談者(登録者)数を増加させ、カップル成立につなげる。		
			事業費	17	7	10
03	縁結びサポーター 報奨金制度	総合政策課	目的	縁結びサポーターの活動は無報酬であることから、成婚に至った際の御労苦に対して感謝の意を表するため。		
			概要	町内に定住する夫婦の仲を取り持った際に、報奨金として地域商品券50千円を支給する。		
			成果	結婚相談者(登録者)の数が少ないため成婚まで至らなかった。		
		企画政策係	問題	価値観の変化や生活スタイルの多様化、人口減少等の社会情勢の変化に伴い異性と出会う機会そのものが減少してきた。		
			対策	①継続 結婚を後押しする体制を強化し、出会いの場の創出に努める。		
			事業費	0	0	50
04	結婚新生活支援 事業	総合政策課	目的	結婚に伴う経済的負担を軽減し、結婚の希望をかなえ、婚姻数の増加につなげる。		
			概要	夫婦共に婚姻日における年齢が34歳以下で、世帯所得が3,400千円未満の新規に婚姻した世帯に対して、新生活に係る住居費及び引越費用に対し、240千円を上限に補助する。		
			成果	補助した世帯はなかった。		
		企画政策係	問題	公共施設や町内関係施設等にポケットティッシュを配布し制度の周知を図ったが、該当者がいなかった。		
			対策	①継続 引続き制度の周知を図る。		
			事業費	147	0	600
05	結婚支援事業	総合政策課	目的	結婚に対する機運の醸成と、結婚に対して前向きな人の増加につなげる。		
			概要	結婚を望んでいる人、自分磨きをしたい人等を対象に婚活応援セミナーを実施した。		
			成果	男性6名、女性3名の参加があり、婚活への意欲が高まったという意見が多く聞かれた。		
		企画政策係	問題	オンライン(zoom)によるセミナーへの参加が、多少なりともネックになったと推測される。		
			対策	①継続 親御さんに向けたセミナーも検討していく。		
			事業費	0	445	520
06			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			862	870	1,855	1,835